



アクセス



[交通機関]

電車 京急梅屋敷駅より徒歩約 5 分
京急蒲田駅より徒歩約 7 分
JR・東急蒲田駅より徒歩約 15 分

〒144-0031 東京都大田区東蒲田一丁目 11 番 1 号
TEL:03-5480-6688 FAX:03-5703-1105
ホームページアドレス <http://ota-sports.jp>

 大田区総合体育館

Ota City General Gymnasium
大田区総合体育館
오오타구 종합체육관



ごあいさつ

区のスポーツの活動拠点として、区民の皆様が待ち望まれていた大田区総合体育館が完成いたしました。

本施設は、区民の健康をスポーツで支え、区民がスポーツを楽しみ感動に出会うことができる、生涯スポーツの拠点となることを目指しております。隣接する東蒲田公園と一体的に整備することで広い空間を生み出し、都内でも有数の観客収容機能と防災機能も兼ね備えた施設として建設いたしました。

今後は「国際都市おおた」の視点も取り入れた新たなスポーツ拠点として活用し、多様化、高度化するスポーツへの区民ニーズに応えられるよう、区民の皆様にも愛される施設として各種事業を展開してまいります。

また、本施設の開館に合わせ、区民がスポーツを通じて健康で豊かに暮らし、まちが賑わいと活力を増していくことを願い、大田区はスポーツ健康都市を宣言いたしました。

本施設の建設にあたり、これまでご助言やご理解、ご協力をいただきました関係各位、区民の皆様にお礼申し上げ、ごあいさついたします。

平成 24 年 6 月

大田区長

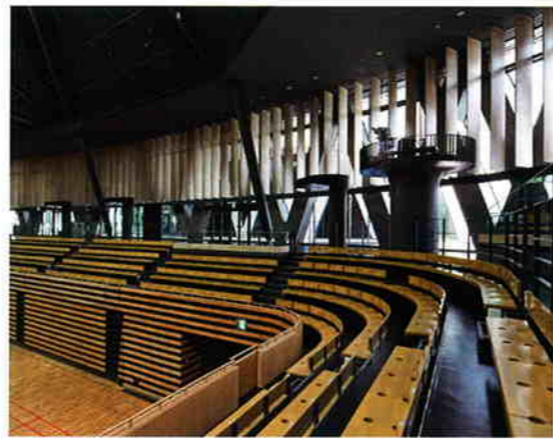
松原 忠義





メインアリーナ
Main Arena

アリーナ面積	1,824 m ² (48m x 38m)	
天井高さ	最高 21m	
競技用コート	バスケットボールコート	2面
	バレーボールコート	3面
	バドミントンコート	10面
観客席	合計	4,012席
	固定席	2,186席
	可動席	1,816席
	車いす席	10席
収容定員	4,887人	
付帯設備	天吊式スコアボード等	



多様なレイアウトが可能な可動席

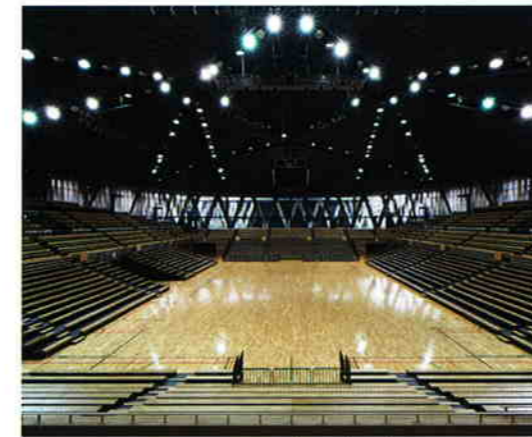
可動席は、試合や大会の開催形態に合わせて多様なパターンで配置し利用することができます。
コートを囲むように可動席を配置することで、選手と観客に一体感が生まれ、臨場感あふれる演出が可能になります。



バスケットボール



全段 (10段) 使用時 1,816席
中段 (7段) 使用時 1,309席

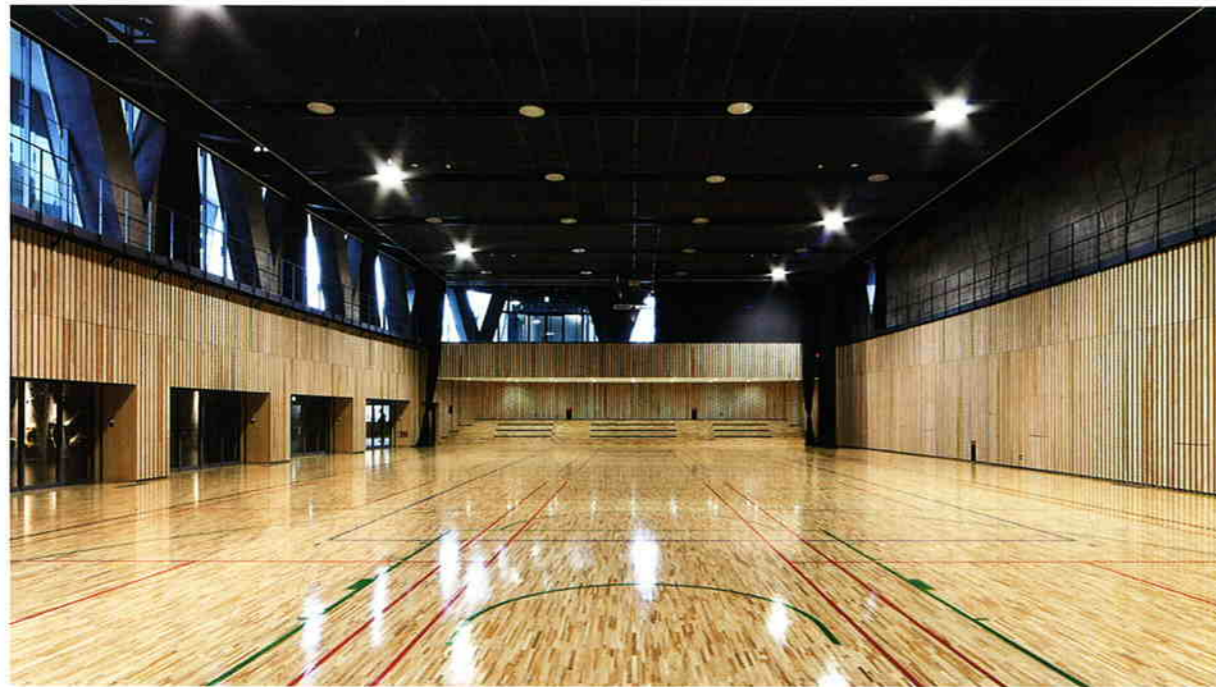


バレーボール



全段 (10段) 使用時 1,450席
中段 (7段) 使用時 1,015席





弓道場
Japanese Archery Hall

規模 近的 (28m) 5人立
付帯設備 巻薬室 看的室 審判員室
男女更衣室 床暖房



サブアリーナ
Sub Arena

アリーナ面積 646㎡ (34m x 19m)
天井高さ 8m
競技用コート バスケットボールコート 1面
バレーボールコート 1面
バドミントンコート 4面
柔剣道 2面
観客席 200席





体育室 1
Exercise Room 1

面積 約 120㎡ (11m x 11m)
付帯設備 ダンスバー 鏡



体育室 2
Exercise Room 2

面積 約 120㎡ (11m x 11m)
付帯設備 鏡



会議室
Conference Room

面積 約 90㎡ (21m x 4.3m)
3分割時 約 30㎡ (7m x 4.3m)



控室 1,2
Waiting Room 1,2

面積 約 75㎡ (13m x 5.8m)
付帯設備 選手用ロッカー 洗面台 シャワー WC



アート
Art Work

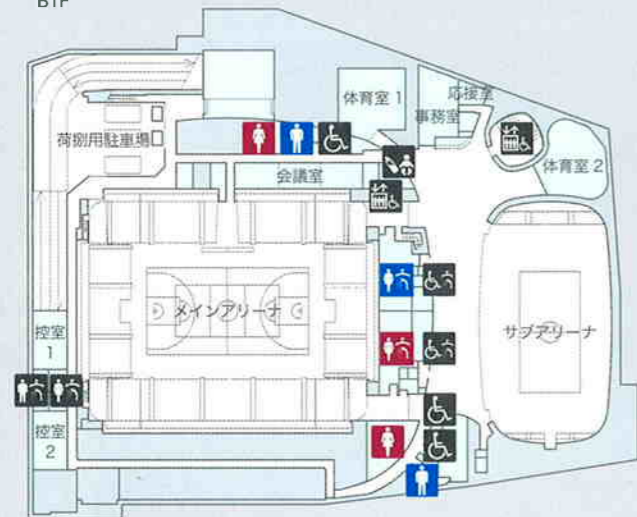
森と海と人の賛歌 (In praise of forest, ocean and people)

アーティスト 五十嵐威暢 (Takenobu Igarashi)
寄贈 公益財団法人日本交通文化協会



館内案内図
Site Map

地下1階
B1F



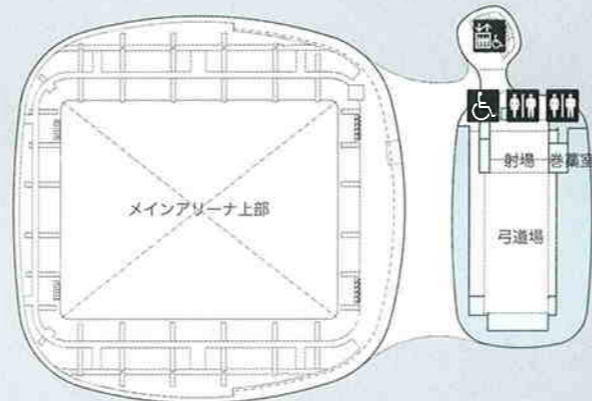
1階・配置図
1F



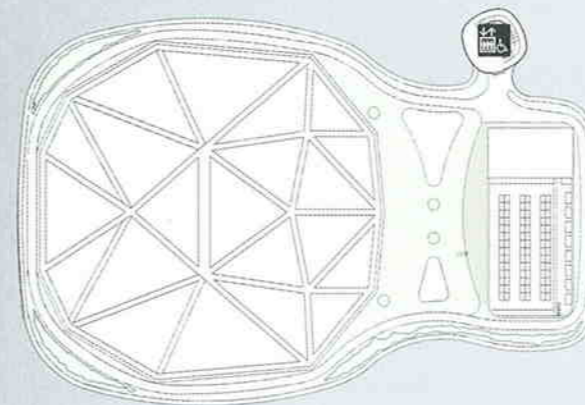
地下2階
B2F



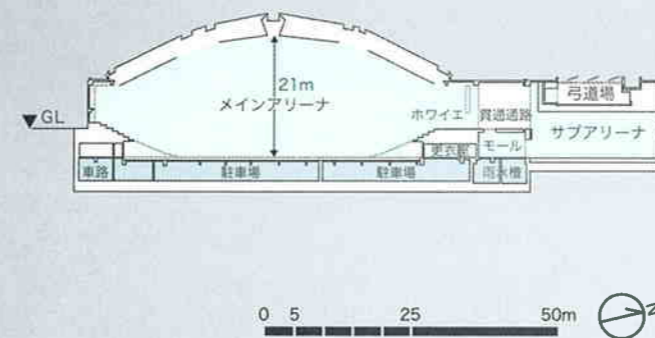
2階
2F



屋上
RF



断面
Section



建築概要

所在地	東京都大田区東蒲田一丁目11番1号
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部 鉄筋コンクリート造 鉄骨造
建築面積	5,826.51㎡
延床面積	13,983.36㎡
最高高さ	19.99m
着工	平成21年6月16日
竣工	平成24年3月16日
開館	平成24年6月30日
駐車場	65台 (うち身障者用駐車場3台) 大型バス駐車場3台
駐輪場	148台
総工費	約71億円
設計者	株式会社石本建築事務所
施工者	
建築	フジタ・幸・河津・甲田建設工事共同企業体
電気	サンテック・新星・高田・仲村建設工事共同企業体
機械	朝日・装芸・福進建設工事共同企業体
昇降機	フジテック株式会社

主な仕上げ

メインアリーナ・サブアリーナ	
床	カバ 大型積層フローリング t18
壁	集成材ルーバー
弓道場	
床	カバ 複合1種フローリング t15
壁	木練付ケイカル板張

施設の特徴

本施設は、区民がスポーツを楽しむ「するスポーツ」と、各競技のトップレベルのプレーを観戦して楽しむ「みるスポーツ」をコンセプトに建設いたしました。

この2つのコンセプトを両立させるために、メインアリーナの固定席(約2,180席)に加え、アリーナ面の四方に電動式の可動席を設置しました。このことにより、多数のコートを必要とする区民のスポーツ大会等では、可動席を収納してアリーナ面を最大限に活用することができ、多数の観客が観戦する試合や大会では、可動席を利用し最大で約1,800席を容易に設置することが可能になりました。

また、主な施設を地下1階(地下5m)に配置することで、天井高さ21mの巨大なメインアリーナを実現し、国際大会などの公式試合の開催に適した施設とすることができました。さらに、地上1階にメインアリーナ観客席の出入口を設けることにより、入退場や緊急時の避難を円滑に行うことができるものとなりました。